

四角いメロン「カクメロ」の産地形成、ブランド化支援

井上アドバイザーによる支援

渥美農業高等学校の加藤先生からの講習会依頼をきっかけに学校訪問し、支援開始

《2JAとの共同出願契約と特許権取得に向けたサポート》

- ・発明提案書による発明内容明確化
- ・先行技術調査の検索等支援
- ・弁理士と連携して特許権取得に向けた発明の特定等支援
- ・特許出願後は無料先行技術調査・早期審査制度を活用し早期権利化支援
- ・流通 AD と連携して共同出願契約、権利化後は実施許諾契約等作成支援

《香港商標出願へのサポート》

- ・模倣品対策等、香港輸出にあたりブランド戦略の必要性説明
- ・JA との共同出願契約等作成支援

愛知県立渥美農業高等学校・2JA

・商標権は独自に取得
渥美農業高等学校でメロンを四角くする栽培技術を研究、果肉も四角く糖度も高いカクメロ栽培に成功！

型枠に光を通さない構造等に新規性あり、出願費用は産地形成に共感した2JAと特許出願することで解決。
農家に広めたい！
香港でも需要は高く、輸出品をブランド化したい！

・商標戦略の策定、実施

特許情報活用による成果

- ・カクメロ協議会のJAとの特許共同出願1件
→特許第3908262号
- ・輸出プロジェクトのJAと香港への商標共同出願契約締結
- ・香港商標共同出願1件
→301147266

- ・国内では特許権・商標権を取得でき、TV、新聞等でも報道されたことで産地形成に向けて知名度が向上してきた
- ・JAと共同出願することにより、出願費用等の捻出ができた



渥美農業高校の生徒と加藤先生

この支援によって開発・販売された商品

●商品名 四角いメロン「カクメロ」

2007 年末、農林水産省・経済産業省の知的財産連携の「特許流通成功事例（農林水産分野）」として紹介され、また本年7月開催の「アグロ・イノベーション2008」にも「農業分野における特許流通～カクメロ成功事例～」として紹介されました。

支援先の概要

- 学校名 愛知県立渥美農業高等学校 ■校長 鈴木 和昭
- 住所 愛知県田原市加治町
- 設置学科 農業科、施設園芸科、食品・生活科学科
- ホームページ <http://www.atsuminogyo-h.aichi-c.ed.jp>
- 共同出願人 JA愛知みなみ、JA豊橋

井上 勝(愛知県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

農業高校の生徒と加藤先生らの長きにわたる熱意による、メロン栽培方法の発明「型枠に光を通さないこと等」が先願発明の「スイカ栽培方法等」と相違することが明らかとなり、その後の特許出願については費用捻出等の問題があったが、特許流通 AD との連携によりカクメロ協議会にてJAとの特許共同出願契約の合意を得て、関係者を集めて特許出願式を開催し、特許出願できました。また、本年7月のカクメロ香港輸出の際にも共感したJAとの商標共同出願契約の合意を得て、同様に香港への商標出願を行うことができました。今後の学校発の特許出願への参考になり得るものと考えます。



平成20年7月現在